

備前市施策評価シート

(平成18年度事業)

施策名 (小項目)	省資源・省エネルギー	コード	作成者	役職	環境課長
		01-02-03		氏名	有吉一博
				電話	64-1821

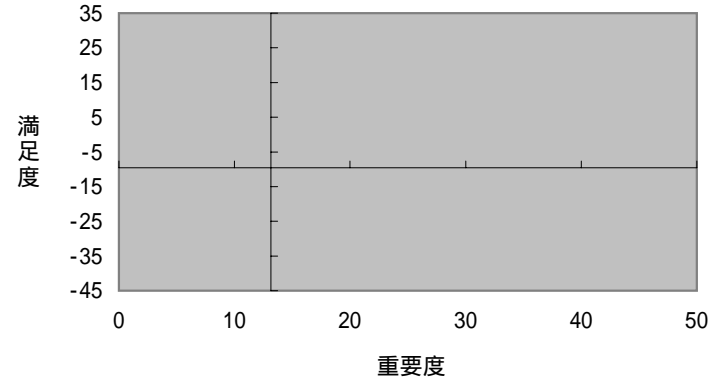
備前市総合計画の内容から記載する

施策の体系	大項目(基本目標)	安全で快適に暮らせるまちづくり
	中項目(基本施策)	生活しやすいまちづくり

施策の対象と目的 (誰のために、何のために)	地球温暖化防止のための活動や取り組みについて情報提供などを行い、市民・事業所に環境について考える意識の啓発を行う。
現況と課題 (総合計画から現在の問題点を抽出)	石油などの化石燃料の消費による二酸化炭素などの放出、乱開発による森林伐採などが大きく影響し、地球温暖化現象を誘発し、生存基盤に深刻な影響を与えている。限られた資源をいかに地球にやさしく利用できるかが課題である。
施策展開 (総合計画の施策部分から、実施する施策を抽出)	<ul style="list-style-type: none"> 省資源・省エネルギーの推進 クリーンエネルギーの導入 環境意識の高揚

市民意識調査による施策の重要度・満足度

調査年度	H19	H20	H21
重要度(%)			
満足度(%)			



調査結果に対するコメント、市民の反応等	省エネルギーに対する市民の意識は思ったより高い。今後も啓発等で意識向上を図りたい。
---------------------	---

施策成果指標(基本目標・基本施策・施策意図から設定)

施策に対する成果指標名	単位	評価年度		目標値		ベンチマーク	指標の説明
		H17	H18	H23	H28		
1 省エネルギーを実践している市民の割合	目標	%	90		95		市民意識の割合
	実績	%	87.2				
	達成率	%	96.8				
2	目標						
	実績						
	達成率	%					
3	目標						
	実績						
	達成率	%					
4	目標						
	実績						
	達成率	%					

施策構成事務事業の評価

担当課長評価

施策を構成する事務事業名	事務事業評価結果 A~E (高~低)	細事業一覧表	事業分類	事業費(単位:千円)						優先順位 その他
				H17		H18		H19		
				直接事業費	人件費	直接事業費	人件費	直接事業費	人件費	
1 庁用物品調達管理事業	B	庁用物品調達管理事業	内部管理	2,310	4,860	982	1,695			
2 環境保全対策事業	B	環境保全対策審議会運営事務	ソフト事業	59	1,280	151	922			
		こどもエコクラブ推進事業	ソフト事業	0		78	274			
		各種教室等実施事業	ソフト事業	0		78	229			

この施策に要した費用(人件費込、単位:千円)

	H17	H18	H19
	8,860	4,409	

以外で、目標達成に必要な新規事業及び連携させる他部署の事業

実施主体	新規に必要な事業・連携が必要な事業	その説明
財政課	公共施設の省資源化	

施策の評価

5:非常に高い 4:高い 3:どちらともいえない 2:低い 1:非常に低い

項目	一次評価		二次評価	
	評価	判断理由	評価	判断理由
1 目的達成度	3	適正な事業実施ができています	4	市民への啓発効果があった
2 事業構成の適当性	3	妥当である	3	同 左
3 施策の有効性	3	妥当である	4	事業内容も充実しており、効果があった。
今後の展開・協働の可能性・事業の見直し等の担当への指示	市民にさまざまな情報提供を行い、エネルギーについての関心を今以上に高めてもらうための啓発活動を行う。		まほろば事業をテコにして、さらに市民意識の高揚を図る。	
二次評価者コメント 役職 市民環境部長 氏名 細見 峰一	環境都市宣言にふさわしい体制を整える必要がある。			平成20年度 予算の方向性 前年度並みの配分